

|       |               |     |       |       |      |     |     |
|-------|---------------|-----|-------|-------|------|-----|-----|
| 入学時期: | 4月生           | 学科: | 上級行政科 | コース:  | 2年   | クラス | —   |
| 科目名:  | ミクロ経済学・マクロ経済学 |     |       |       |      | 年次: | 2年次 |
| 担当者:  | 増丸 浩三         | 単位: | 1単位   | 授業時間: | 15時間 |     |     |

### ■授業概要・方法等

ミクロ経済学・マクロ経済学の講義・演習により、大卒程度の公務員採用試験に合格する実力を養う。

### ■学習・教育目標及び到達目標

経済の基本原理を理解し、計算及びグラフを読み取れるようになる。加えて、応用問題にも対応する能力を備える。

### ■成績評価方法および基準

・試験(1回) 100%

|    |        |       |       |      |
|----|--------|-------|-------|------|
| 合否 | 合格     |       |       | 不合格  |
| 評価 | A      | B     | C     | 不可   |
| 評点 | 100~80 | 79~70 | 69~60 | 59~0 |

### ■教科書

『ミクロ経済』(本校独自)

『分野別過去問集 ミクロ経済』(本校独自)

『マクロ経済』(本校独自)

『分野別過去問集 マクロ経済』(本校独自)

### ■授業計画の内容

時間割上の科目名:【 ミクロ経済学・マクロ経済学 】

| 時数     | 内容   |
|--------|------|
| 1 ~ 15 | 問題演習 |

### ■履修にあたっての注意事項

本書に専念し、受講した分野について過去問集を徹底演習していただきたい。

### ■その他